

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

NO	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和3～5年度)	事業の成果 (令和3年度)	今後の課題・方向性	所管部局		関連事業 (決算事業別概要ページ)
						部局名	課名	
1	○	国際観光推進事業費	将来的なインバウンド需要の回復を見据え、外国人観光客の受入体制の整備や、効果的なプロモーション活動などを展開し、インバウンド誘客による地域経済の活性化を図る。	台湾向け誘客プロモーションの実施 ・SNS・WEBサイトでの情報発信 ・現地PRイベントの開催等 欧米豪向け誘客事業の実施 ・外国人向け旅行サイトを活用したPR ・SNSでの情報発信 「国際観光客サポートセンター」の運営	将来的なインバウンド需要の回復を見据え、引き続き外国人観光客の受入体制の整備や、効果的なプロモーション活動などを展開し、インバウンド誘客による地域経済の活性化を図る。	経済観光部	観光・ジオパーク推進課	180 上段
2	○	砂の美術館管理運営費	本市を代表する観光施設「鳥取砂丘砂の美術館」において、世界最高レベルの砂像の制作・展示をはじめ、展示テーマに合わせた集客イベントなどを実施し、砂丘周辺への誘客促進を図る。	指定管理者による管理運営 砂像制作等に関する事業 ・砂の美術館の総合プロデュース業務 ・砂の美術館展覧駐車場土地借上など	新しいテーマによる展示や、集客イベントなどを実施し、コロナ収束後の砂丘周辺への誘客促進を図り、滞在型観光につなげる。	経済観光部	観光・ジオパーク推進課	184 上段
3		砂丘管理事業費	本市を代表する鳥取砂丘の受入環境を整備し、来訪客に対するおもてなしの向上を目指す。また、鳥取砂丘未来会議など関係団体と連携を深め、保護保全や利活用に取り組む。	・砂丘海岸の漂着ゴミの処理 ・砂丘及び周辺の景観保全、利活用 ・連休時における砂丘周辺道路の渋滞対策	令和3年12月に鳥取県と締結した地方自治法に基づく連携協約に基づき、引き続き鳥取砂丘の観光振興、活性化及び保全等に取り組む。	経済観光部	観光・ジオパーク推進課	185 下段
4	○	広域観光開拓・推進事業費	本市を含む麒麟のまち圏域1市6町が連携し、地域連携DMO「麒麟のまち観光局」の運営や活動に対して支援を行い、圏域への誘客や観光消費額の拡大による地域経済の活性化を図る。	麒麟のまち観光局の運営及び事業支援 ・鳥取まちなかでのグランピングを核とする訪日外国人向け商品造成や、山陰海岸ジオパークをつなぐ商品造成 ・鳥取砂丘におけるワーケーション商品造成 ・販売促進プロモーション事業の実施 ・圏域内観光情報データベースの整備	圏域の体験メニューや周遊ルートなど、観光コンテンツの造成、販売を進め、観光消費の拡大を図る。	経済観光部	観光・ジオパーク推進課	186 下段
5	○	観光産業育成支援事業費	観光事業者が取り組む誘客活動や、受入環境の整備などに対し支援を行うことで、本市の観光産業の育成及び観光振興を図る。	・観光施設整備・改修事業への支援 3件 ・観光客の誘客・広報宣伝への支援 2件	観光事業者が取り組む誘客活動や、受入環境の整備などに対し支援を行うことで、引き続き本市の観光産業の育成及び観光振興を図る。	経済観光部	観光・ジオパーク推進課	187 上段
6	○	山陰海岸ジオパーク事業費	世界ジオパークの再認定審査を見据え、山陰海岸ジオパーク推進協議会や関係府県市町などと連携し、鳥取砂丘をはじめとするジオサイトの保全や、教育、観光など各分野での積極的な活用を図る。	・校外学習支援事業の実施 ・ガイド研修の実施 ・散策モデルコース看板等の補修 ・各種パンフレット等の増刷 ・各種負担金の拠出（山陰海岸ジオパーク推進協議会、山陰海岸ジオパーク）	校外学習支援事業は、継続要望が多いため今後も実施するとともに、利用率の向上を目指す。また、ガイドの育成や普及啓発活動等を通じて、ジオパーク活動の積極的な推進を図り、世界ジオパークの再認定につなげる。	経済観光部	観光・ジオパーク推進課	188 上段
7	○	鳥取砂丘西側整備事業費	将来的なインバウンド需要の回復を見据え、旧砂丘荘・旧青年の家跡地を活用したリゾート型宿泊施設の誘致や、柳茶屋キャンプ場やサイクリングターミナルの新たな活用策の検討を行い、砂丘西側エリアの再整備を図る。	・海外のホテルブランドの誘致 ・柳茶屋キャンプ場等におけるサウンディング型市場調査、公募型プロポーザルの実施	砂丘西側の県市の3施設を民間サービスにより運営するための公募型プロポーザルを実施し優先交渉権者を決定。令和5年春の開業に向けた施設整備等に取り組む。 また、リゾートホテルについても引き続き海外ブランドの誘致に取り組む。	経済観光部	観光・ジオパーク推進課	189 上段
8	○	観光産業育成支援事業費（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国3次補正））	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光産業を下支えするため、観光事業者等が取り組む新しい生活様式に対応した観光商品の開発や感染予防対策などに対して支援を行う。	新型コロナウイルスの感染予防対策、新たな商品開発、PR広報、受入環境整備等への支援	アフターコロナを見据え、観光事業者が取り組む誘客活動や、受入環境の整備などに対し支援を行うことで、引き続き本市の観光産業の育成及び観光振興を図る。	経済観光部	観光・ジオパーク推進課	339 上段
9	○	観光拠点磨き上げ事業費（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国3次補正））	国道9号の交通量減少の影響を受けている白兔周辺エリアにおいて、地元観光協会等によるエリアの魅力向上に資する取組に対して支援を行い、誘客促進による活性化を図る。	白兔周辺地域魅力創造会議へ補助金を交付し以下の事業を支援 ・白兔の丘への新たな散策道の整備 ・周遊マップの作成 ・スタンブラリーイベントの開催 ・うさぎ焼き小屋の改修 ・ウォーキング、マリンアクティビティ等のモニターツアーの実施 ほか	モニターツアーの実績等を踏まえアクティビティ商品の造成を進める。また、エリア内を周遊するイベントの開催等を支援し、滞在型観光の推進を図る。	経済観光部	観光・ジオパーク推進課	339 下段

10	○	アドベンチャーリズム開発支援事業費（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国3次補正））	山陰海岸ジオパーク等の優れた自然環境を観光、地域産業の各分野で積極的に活用するため、アクティビティ事業者などが取り組む砂丘以外でのアドベンチャーリズム（自然×アクティビティ）の整備費を支援する。	アクティビティ事業者等による活動拠点の整備、商品開発・販路開拓等への支援	事業者やDMO等と連携したHP等での情報発信や旅行商品としての販売促進を進め、佐治・鹿野エリアへの誘客促進を図る。	経済観光部	観光・ジオパーク推進課	340 上段
----	---	---	---	--------------------------------------	---	-------	-------------	-----------